

一般社団法人日本人間工学会第42回理事会 議事録

1. 開催日：平成30年4月25日（水） 17:00～19:15

2. 開催場所：日本大学理工学部駿河台キャンパス5号館2階524会議室

3. 出席理事：

<敬称略>

・理事会構成員(26名・定足数14名以上)

(理事)：堀江良典(理事長)，榎原毅(副理事長，改革・戦略)，青木和夫(表彰)，阿久津正大，大内啓子(財務)，岡田明(企画)，小谷賢太郎(国際，ACED2017・第58回大会)，斉藤進(子供のICT活用)，鳥居塚崇(ACED2017・第58回大会)，福住伸一(認定機構)，松田文子(広報)，三宅晋司(財務)，横井孝志(ISO/TC159) [13名]

(理事兼支部長)：三林洋介(関東)，臼井伸之介(関西)，村田厚生(中国・四国) [3名]

[計：16名]

(欠席者)：赤松幹之(編集)，大橋智樹(東北，総務，第59回大会)，河合隆史，申紅仙，中西美和(総務)，藤田祐志(IEA)，横山清子(学術)，吉村健志，斎藤真(東海)，和田親宗(九州・沖縄)

・監事：芳賀 繁

・オブザーバー：石橋基範(倫理指針，選挙)，大須賀美恵子，平沢尚毅，吉武良治

・事務局：米倉裕美

※下線はネット会議出席者

※出席者の都合上，議事順を一部変更した

4. 議事概要

定足数14名を超える16名の理事の出席を得て理事会が成立したことを確認した後，定款に従い理事長を議長として議事を進行した。

【審議事項】

(1) 第1号議案 平成29年度事業報告，平成30年度事業計画(案)について(理事長)

堀江理事長より，平成30年定時社員総会資料にかかわる平成29年度事業報告と平成30年度事業計画(案)について説明があり，審議の結果，承認された。なお，加筆修正については5月8日までに事務局へ連絡するよう依頼があった。

(2) 第2号議案 平成29年度収支決算(案)，平成30年度収支予算(案)について(財務)

三宅財務担当より，平成30年定時社員総会資料にかかわる平成29年度収支決算(案)と平成30年度収支予算(案)について説明があり，審議の結果，承認された。

(3) 第3号議案 ワーク・アーゴノミクス研究部会設立について(理事長)

堀江理事長より，ワーク・アーゴノミクス研究部会の設立申請書が提出された旨説明があり，審議の結果，承認された。

(4) 第4号議案 看護人間工学会の継続申請について(理事長)

堀江理事長より，第41回理事会で保留となっていた看護人間工学会の継続申請について，その後，理事長と部会長間で交わされた資料を基に説明があった。部会長からの申し出は，1)人間工学会の部会の要件を満たしていないため，継続申請が難しいことは理解した。2)そのため，人間工学会の部会から独立し，新たな研究会を作りたいが，それには18年10月開催の部会総会で了解が必要のため，1年間待ってもらいたい。3)補助金は不要という内容である。理事長からは部会長からの意見を受けて，1年間延長してはどうかという提案があり，審議の結果，承認された。

また，村田理事兼支部長より，部会の在り方について，規程整備する等を含めて検討してもらいたいとの要望が出された。

(5) 第5号議案 著作権について(理事長)

堀江理事長より、著作権の付則に抵触する動きが支部や研究部会等にみられるため、新年度の補助金送金時に委員会・支部・研究部会等の全対象に対し、著作権は学会に帰属することを強く周知徹底するよう通告したいとの提案があり、審議の結果、承認された。

- (6) 第6号議案 論文賞, 研究奨励賞, GP賞候補について(表彰委員会)
青木表彰委員長より、論文賞・1件、研究奨励賞・1件、GP賞最優秀賞・1件、GP賞優秀賞・1件の推薦があり、審議の結果、承認された。
- (7) 第7号議案 第61回大会について(理事長, 中国四国支部長)
堀江理事長より、第61回大会を中国四国支部で開催を引き受けたいとの意向が村田支部長よりあった旨の説明があり、審議の結果、承認された。
- (8) 第8号議案 その他 なし

【報告事項】

- (1) 総務報告
 - (1-1) 一般社団法人日本人間工学会第41回理事会議事録
榎原副理事長より、メール審議を経て第41回理事会議事録が確定した旨報告があった。
 - (1-2) 会勢報告(3月末)
平成30年3月末現在、会員数1,370名、賛助会員28社29口。
 - (1-3) メールによる審議および報告事項の結果について
メール審議および報告事項2件の結果報告があった。
- (2) 財務報告
審議事項(2)と重複するため割愛。
- (3) 第59回大会準備状況
大橋大会長欠席のため堀江理事長より、演題数等の報告があった。
- (4) 担当・委員会報告
 - (4-1) 第6期選挙管理委員会
石橋委員長より、選挙結果、選挙費用について報告があった。
 - (4-2) 編集委員会
榎原副委員長より、学会誌編集状況、論文投稿数及び採択状況の説明、新たな投稿枠の追加紹介、クイックレビュー申し込み状況についての報告があった。
 - (4-3) 安全人間工学委員会
芳賀委員より、安全工学シンポジウム・セッションの紹介と会の活動状況について報告があった。
 - (4-4) ISO/TC159国内対策委員会(JENC)
横井委員長より、平成30年度の予算について報告があった。
 - (4-5) 国際協力委員会
小谷委員長より、ACEDフィリピンの引継ぎが完了した旨報告があった。理事長より5月17,18日に日韓シンポジウム20回記念が行われる旨報告があった。
 - (4-6) 広報委員会
松田委員長より、取材対応についての報告と人間工学博物館(バーチャルミュージアム)の進捗状況について報告があった。
- (5) 支部報告
 - (5-1) 北海道支部
平沢先生より、5月に役員会を行い、9月2週に支部会を開催する旨、報告があった。
 - (5-2) 東北支部
 - (5-3) 関東支部
三林支部長より、3月16日に鉄道総合技術研究所で見学会と講演会を行った旨、報告があった。
 - (5-4) 東海支部
榎原先生より、4月3日に特別企画講座を開催、東海支部総会を5月26日、支部研究大会10月20

日に開催予定の旨、報告があった。

(5-5) 関西支部

白井支部長より、選挙を終え支部長に大須賀先生が就任し、3月に支部総会、春季講演会を開催した旨、報告があった。

(5-6) 中国・四国支部

村田支部長より、支部大会を12月に開催予定。第61回大会に向けてWGを立ち上げ進めていく旨、報告があった。

(5-7) 九州・沖縄支部

(6) 協賛等の依頼

堀江理事長より、合計10件の依頼について、協賛及び後援する旨報告があり、承認された。

(7) その他

(7-1) 定款の件（学会名の英語表記）について

榎原副理事長より、学会名の英語表記見直しについて問題提起（Human factors と Ergonomics の融合）があった。

(7-2) 事務局員の勤務について

事務局西原氏が疾病のため非常勤勤務となっている。6月頃復帰予定との報告があった。

(7-3) 平成30年定時社員総会資料作成に向けての予定

堀江理事長より、総会資料加筆修正は5月8日（火）締め切り厳守との再確認があった。

(7-4) 今後の理事会日程について

堀江理事長より、第43回理事会と第44回理事会の開催について説明があった。

(7-5) 青木理事より、懸案となっていた第60回大会期日について希望日を募り、審議した結果、6月15日16日に行うことに決定した。

(7-6) 吉武次期理事長より挨拶と、第6期理事会の取り組みについての説明があった。

(8) 閉会

以上の議事を終え、19時15分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、代表理事、監事がこれに記名押印する。

平成30年4月25日

代 表 理 事

堀 江 良 典[Ⓔ]

監 事

芳 賀 繁[Ⓔ]